

令和7年11月14日

保護者様

輪之内町立大藪小学校

校長 清水 泰浩

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について(お知らせ)

立冬の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、6年生を対象として4月に実施されました全国学力・学習状況調査の結果より、成果と課題を分析し、今後の教育活動について生かしたいことをお知らせします。

1 大藪小学校の学習状況

今年度の「全国学力・学習状況調査」では、国語・算数・理科の3教科の学力調査が実施されました。各教科の結果の概要は次の通りです。

【国語】※全国平均のポイントより○優れている項目△低い項目

- 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができる。
- 話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。
- 書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。
- 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。
- 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。
- △目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる
- △目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる。

【算数】

- 棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができる。
- 示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができる。
- 角の大きさについて理解している。
- △平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができる。
- △小数の加法について、数の相対的な大きさを基に、共通する単位を捉えることができる。
- △伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができる。

【理科】

- 電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることを知識が身に付いている。
- 顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いている。
- 水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解している。
- △赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができる。
- △レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができる。

2 児童質問紙の結果について

質問紙では、学校や家庭、地域での生活や活動の様子、学習意欲などを問うアンケートに答えました。アンケートの結果から、以下のような傾向があることが分かりました。

※全国平均のポイントより ○優れている項目 △やや低い項目

- 自分には、よいところがある。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている、寝ている。
- 人が困っているときは、進んで助けている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと考えている。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる人にいつでも相談できる。
- 人の役に立つ人間になりたい。
- 自分と違う意見について考えるのは、楽しい。
- 学校に行くのは楽しい。
- 課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んだ。
- 地域や社会をよくするために何かしてみたい。
- △将来の夢や目標をもっている。
- △学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができた。

3 現在取り組んでいること

1・2の結果を踏まえ、今後力を入れているのは以下のことです。ご家庭でも、お子さんへの励ましや見守りをよろしくお願いします。

◇学校生活について

- ・授業のまとめの時間などを利用し、目的に応じた記述ができるようにするとともに、自分の考えを述べるための工夫をする。また、授業研究を通して児童が考えを深める指導法を広げる。
- ・図表等の資料を読み取って文章を書く場の充実を図る。
- ・算数では、操作活動や作図を大切に、知識や技能を高めるための工夫をする。
- ・資料や事象について、共通点や差異点を見出し、根拠をもとに自分の考えを表現する活動を充実させる。
- ・「自己肯定感」の高い児童が多い。よさをさらに伸ばしていけるように、認め励ましの指導を継続していきたい。

◇家庭で取り組んでいただきたいこと

- ・今、頑張っていることや、将来の夢、目標につて語り合う場をもつ。
- ・「早寝、早起き、朝ご飯、朝トイレ」の基本的生活習慣づくりをする。
- ・テレビやゲーム、インターネット等に関わる家族の約束や、町の情報モラル宣言を守る。
- ・学習時間の確保と学習の見届け（ノートの点検、励ましの声かけ、家庭学習パワーアップ週間の励ましなど）をする。
- ・読書（学年相応の本）をしたり、新聞等を読んだりして、文章を読む機会を増やす。

よろしくお願いいたします。